

伴走型小規模事業者支援推進事業  
地域経済動向調査結果報告  
平成 29 年 7 月度

奈良県明日香村商工会

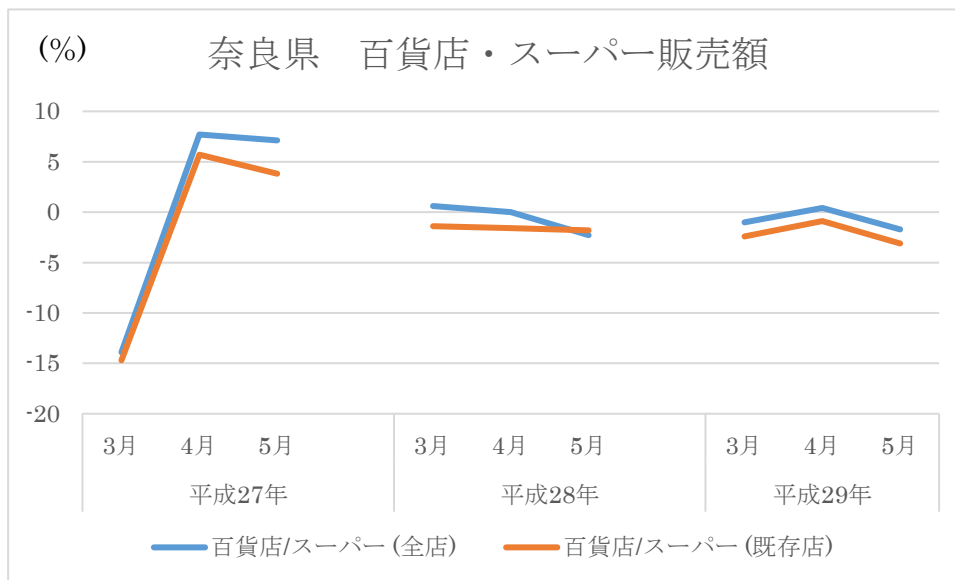
## 目次

奈良県内消費の動向 .....	1
【小売販売】百貨店・スーパー販売・新車販売 .....	1
【物価指数】消費者物価指数(CPI)の推移 .....	2
奈良県内生産の動向 .....	2
【観光】観光客の推移 .....	2
【生産】鉱工業生産指数 .....	4
奈良県内新設住宅着工戸数の動向 .....	4
【民間投資】奈良県新設住宅着工戸数の推移 .....	4
【公的投資】公共投資の推移 .....	6
奈良県内金融の動向 .....	7
【貸出残高】銀行貸出残高、信用金庫貸出残高 .....	7
奈良県内雇用の動向 .....	8
【求人】有効求人倍率、新規求人倍率 .....	8
奈良県内雇用の動向 .....	9
【賃金】現金給与総額 .....	9
奈良県内景気の動向 .....	10
【倒産】企業倒産件数の推移（負債総額1千万円以上） .....	10
地域管内の動向 .....	12
・各個社の景気動向の傾向 .....	12
・地域管内個社の仕入状況の傾向 .....	13
・地域管内個社の資金繰り状況の傾向 .....	14
・地域管内個社の経営上の問題の傾向 .....	15
・地域管内個社の経営重点施策の傾向 .....	15

## 奈良県内消費の動向

### 【小売販売】百貨店・スーパー販売・新車販売台数

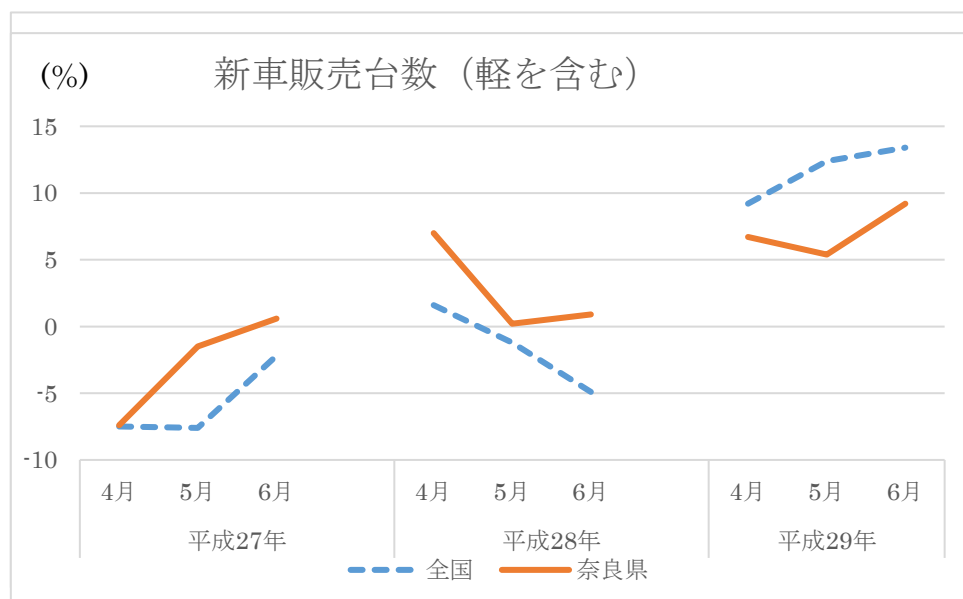
#### ・百貨店・スーパー販売状況額の推移（出展：奈良県）



平成 27 年から 29 年において、一番の推移変化は平成 27 年 3 月から 4 月の変動である。全店で 21.6 ポイント、既存店で 20.4 ポイントの上昇があった。

2017 年 5 月は前年に比較して、全店で 2.1 ポイント、既存店で 4 ポイントの減少であった。

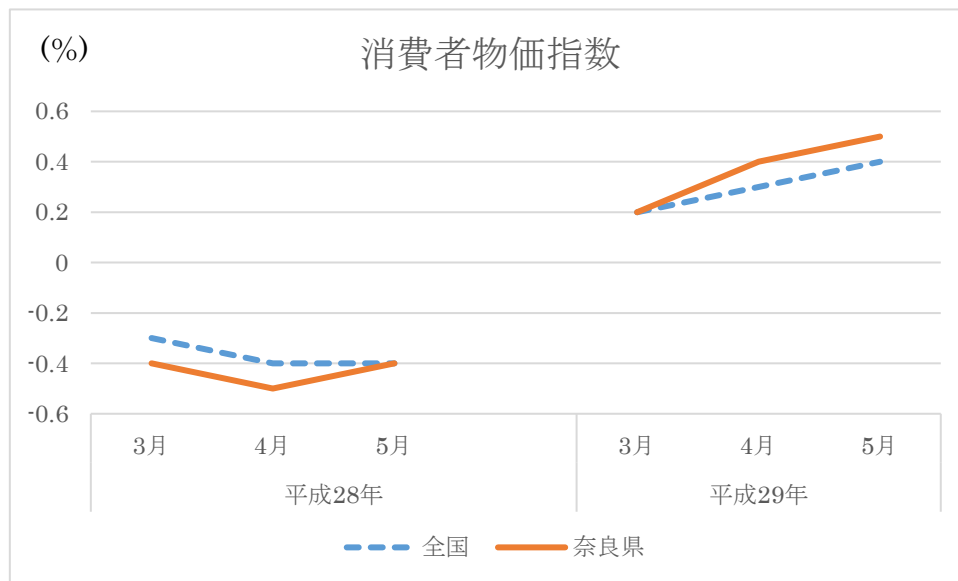
#### ・新車販売台数の推移（出展：日本自動車販売協会連合会）



平成27年			平成28年			平成29年		
4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月
-7.5	-7.6	-2.2	1.6	-1.2	-4.9	9.2	12.4	13.4
-7.4	-1.5	0.6	7	0.2	0.9	6.7	5.4	9.2

平成 28 年、29 年 4 月～6 月期において奈良県は 3 か月連続でプラスとなった。平成 29 年においては、4 月～6 月期は全国と奈良県共にプラスに推移している。

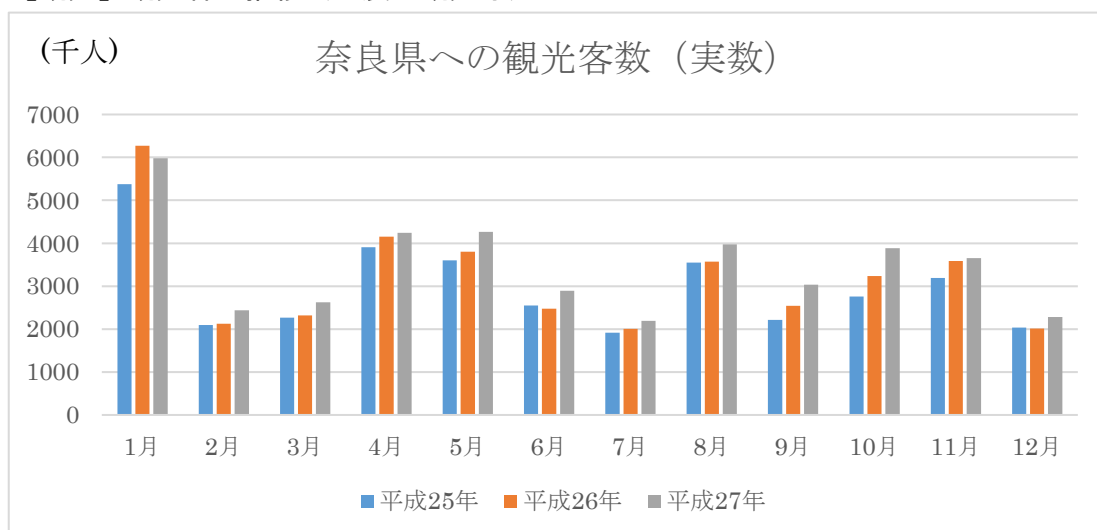
#### 【物価指数】消費者物価指数(CPI)の推移 （出展：統計局・奈良県）



平成 29 年における物価指数は 3 月～5 月の間で、プラスが続く推移であり 5 月に置いては同年前月比+0.9 ポイントの増であった。前年に比較して 3 か月の平均は全国で 0.67 ポイントの増加、奈良県で 0.8 ポイントの増加であった。

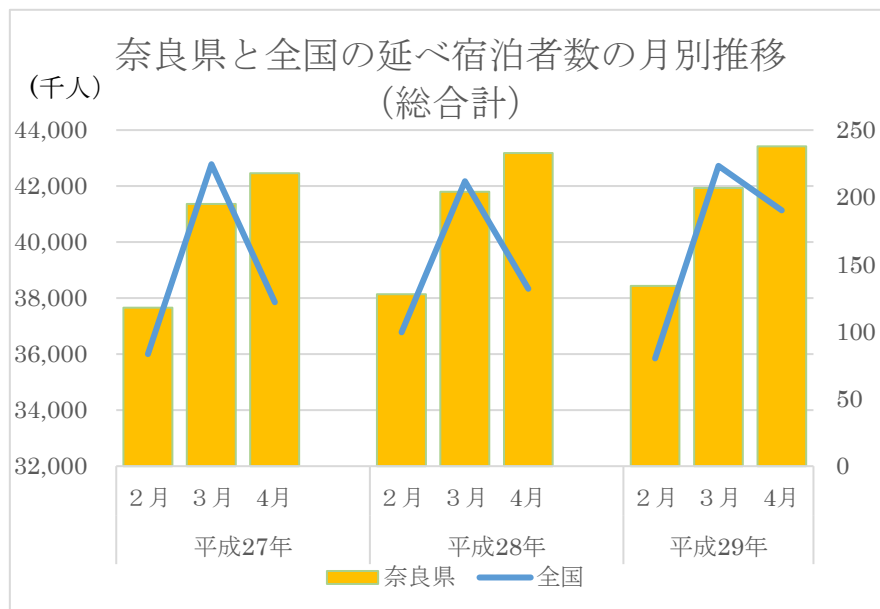
#### 奈良県内生産の動向

##### 【観光】観光客の推移（出展：観光庁）

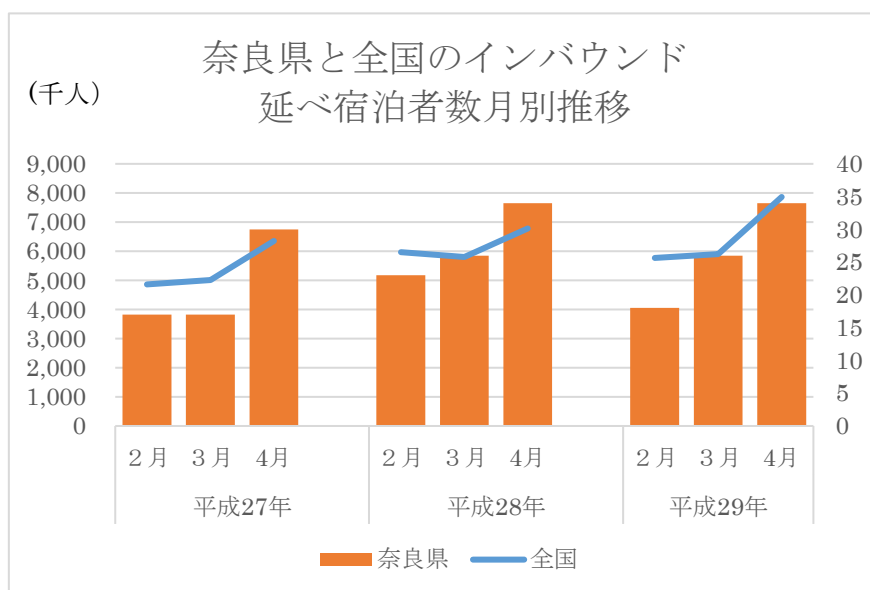


奈良県への観光客数は1月と4月が例年多く、2月3月に続いて7月の訪問が少ないことが分かる。全体に対する、3か年の各月を平均したものの割合としては、1月が15%、4月が11%、5月が10%と続く。

・奈良県と全国の延べ宿泊者数の月別推移とインバウンド延べ宿泊数推移

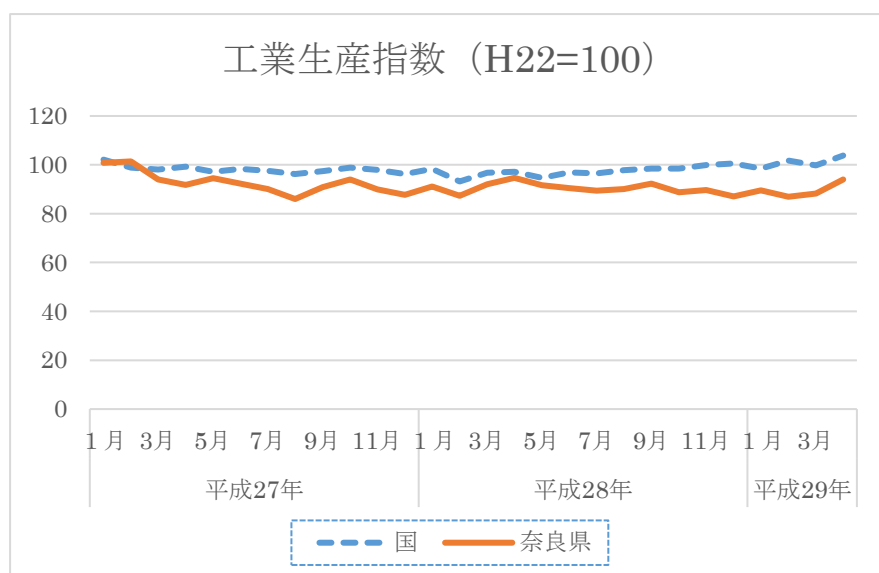


全国延べ宿泊者数における、平成27年～29年2月～4月期の推移のピークが3月であることに比較して、同期間の奈良県宿泊者数は4月が最多となる。平成29年4月期は前年並みの数値だが、平成27年と比較すると約20,000人の増加である。平成29年2月～4月の間に奈良を訪れる人数における4月の割合は41%となっている。



奈良県におけるインバウンド延べ宿泊者数に関しても2月3月に比較して4月の宿泊者数が増加する傾向がみられる。桜の見ごろにあてて訪日しているインバウンド需要が牽引している要素も考えられる。

# 【生産】鉱工業生産指数 （出典：経済産業省）

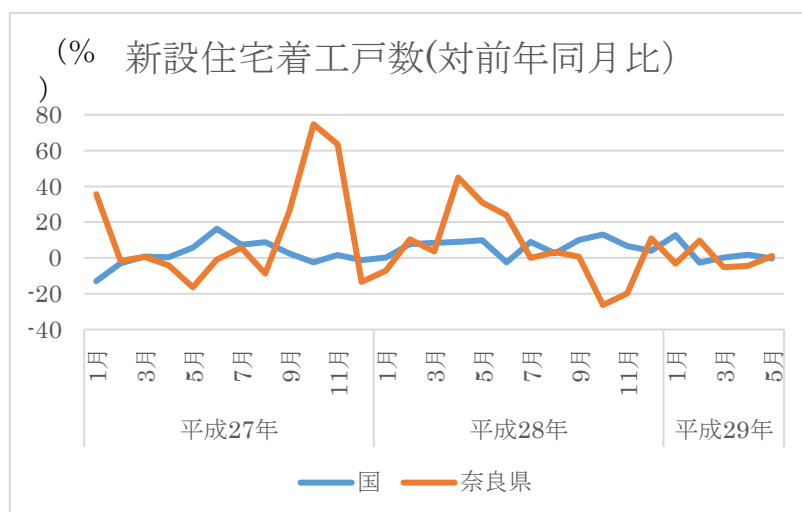


	平成29年			
	1月	2月	3月	4月
全国	98.5	101.7	99.8	103.8
奈良県	89.5	86.9	88.2	94

平成29年4月には全国、奈良県共に2か月連続で上昇した。

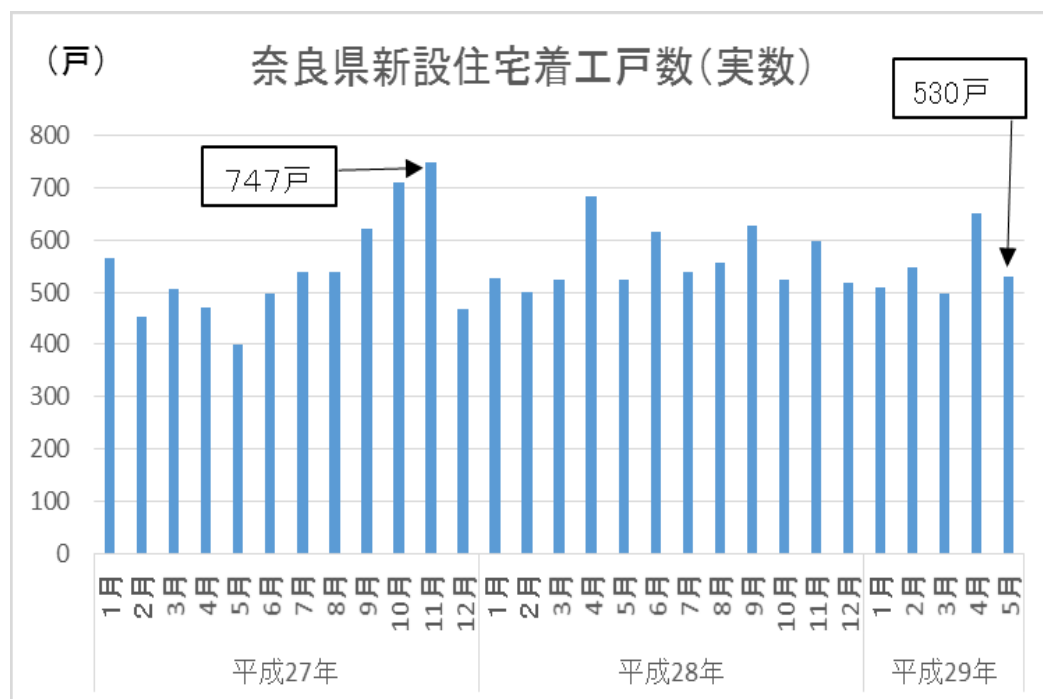
## 奈良県内新設住宅着工戸数の動向

### 【民間投資】奈良県新設住宅着工戸数の推移（実数・対前年同月比）（出典：国土交通省）



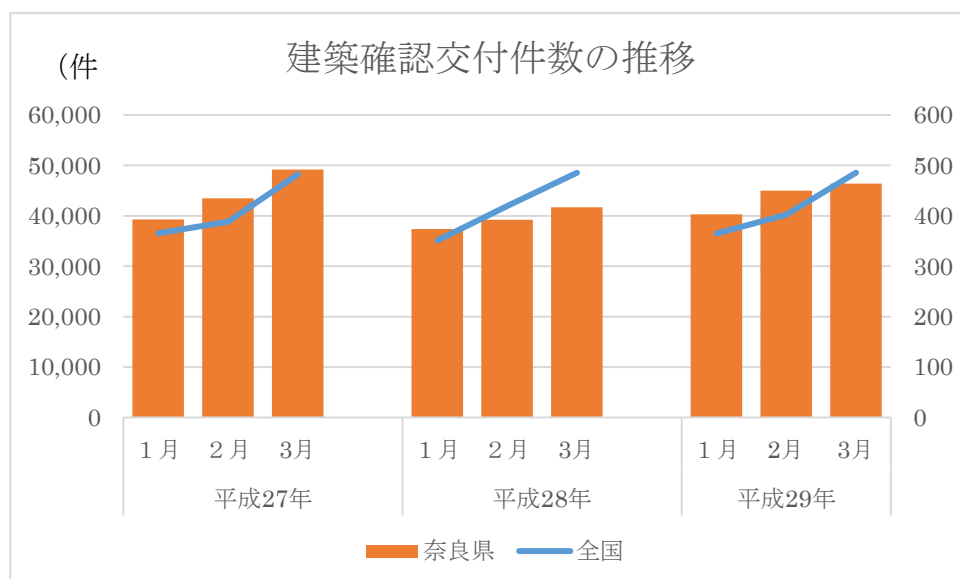
平成 27 年 1 月から平成 29 年 5 月の期間では平成 27 年 11 月の 747 戸が最多である。  
 平成 27 年の年間着工戸数 6,517 戸、28 年は 6,734 戸であった。29 年 1 月～5 月の  
 期間に於ける着工数は 2,735 戸で、前年全体の 41%を占めている

・ 奈良県新設住宅着工戸数の推移



平成 29 年 5 月の新設住宅着工戸数は 530 戸となった、同年前月は 652 戸であった。

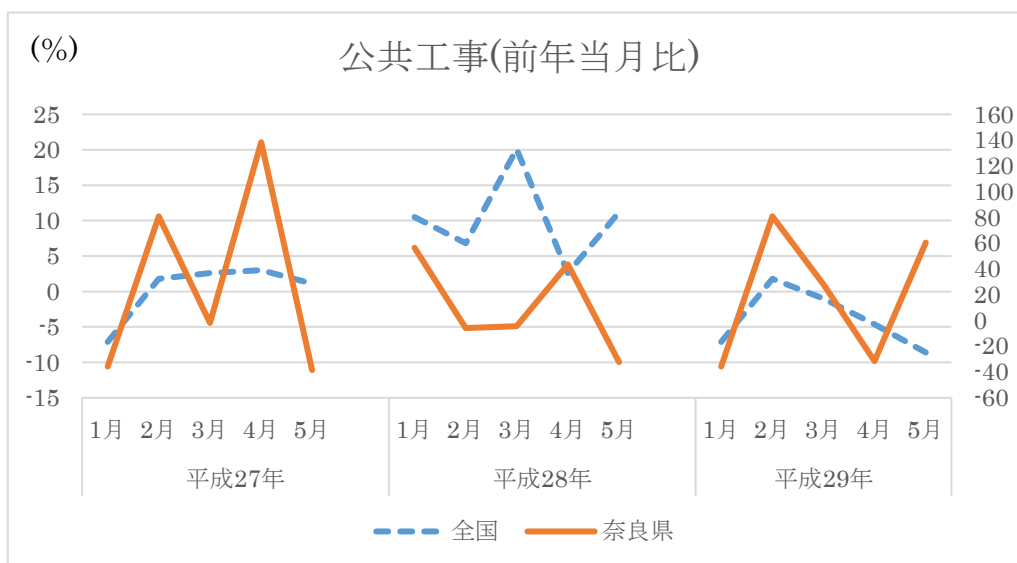
・ 建築確認交付件数の推移 (出典：国土交通省 1 号～3 号・4 号申請合計)



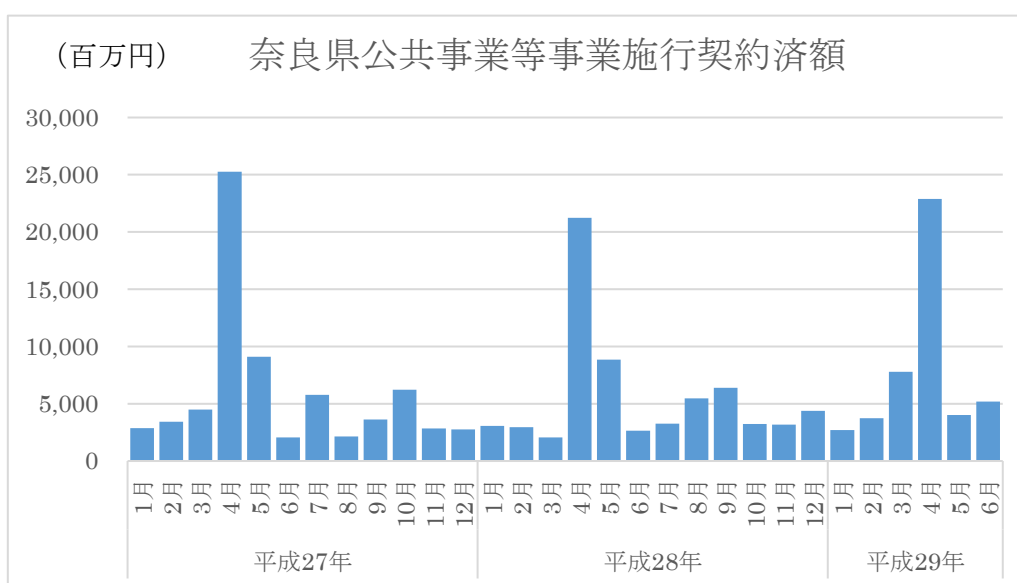
平成27年～29年の間において、1月～3月期トータル件数は、全国で平成27年の123,649件が最も低く、奈良県においては、平成28年の1,183件が最も低い結果となった。  
 平成28年、29年の推移として、1月～3月期トータル件数は、平成28年（前年比）全国1,959件の増、奈良県137件の減。平成29年においては、前年比全国383件の減、奈良県134件の増となった。

### 【公的投資】公共投資の推移

・建設工事受注動態統計調査（出展：奈良県・西日本建設業保証株式会社国土交通省）



・奈良県公共事業等事業施行契約済額の推移



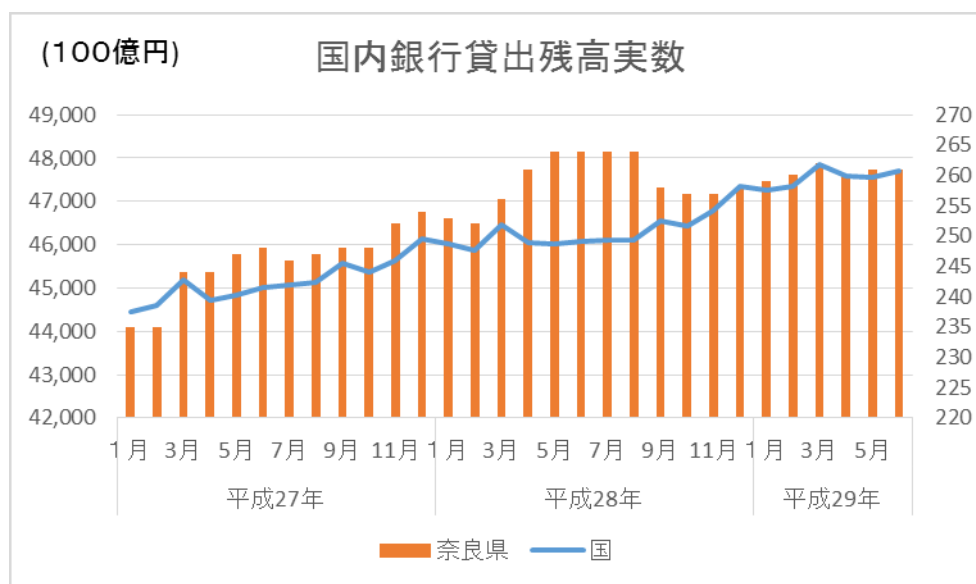
平成29年6月の契約済額は5,201百万円であった。平成28年4月～平成29年6月期間

において最多である4月は22,880百万円で同期間の49%を占め、前年比は107%であった。

## 奈良県内金融の動向

【貸出残高】銀行貸出残高、信用金庫貸出残高

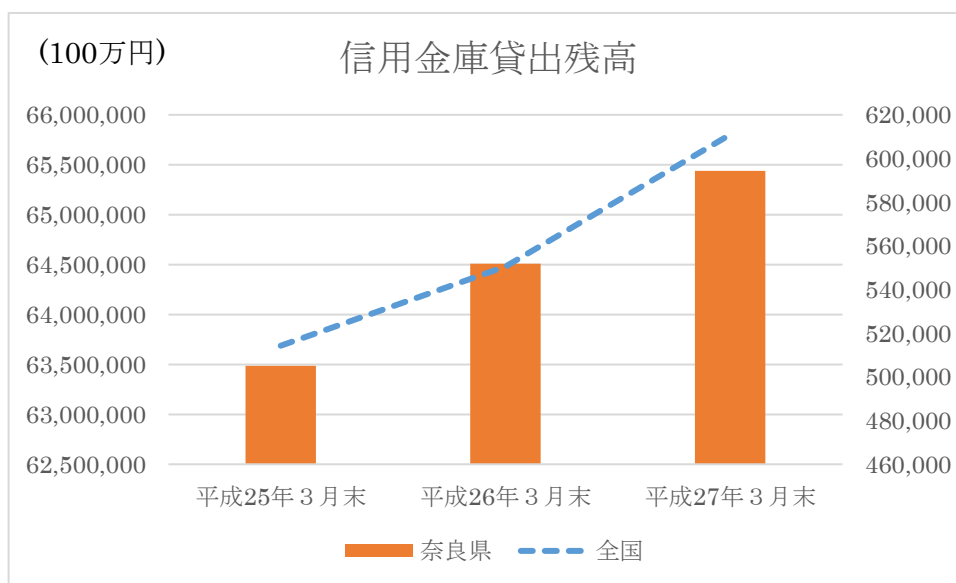
・金融機関(国内銀行)貸出残高の推移(出典：日本銀行)



平成29年6月の奈良県貸出残高は対前年同月比で、1.11%の減となった。

・金融機関(信用金庫)貸出残高の推移

(出典：奈良信用金庫・奈良中央信用金庫・大和信用金庫)

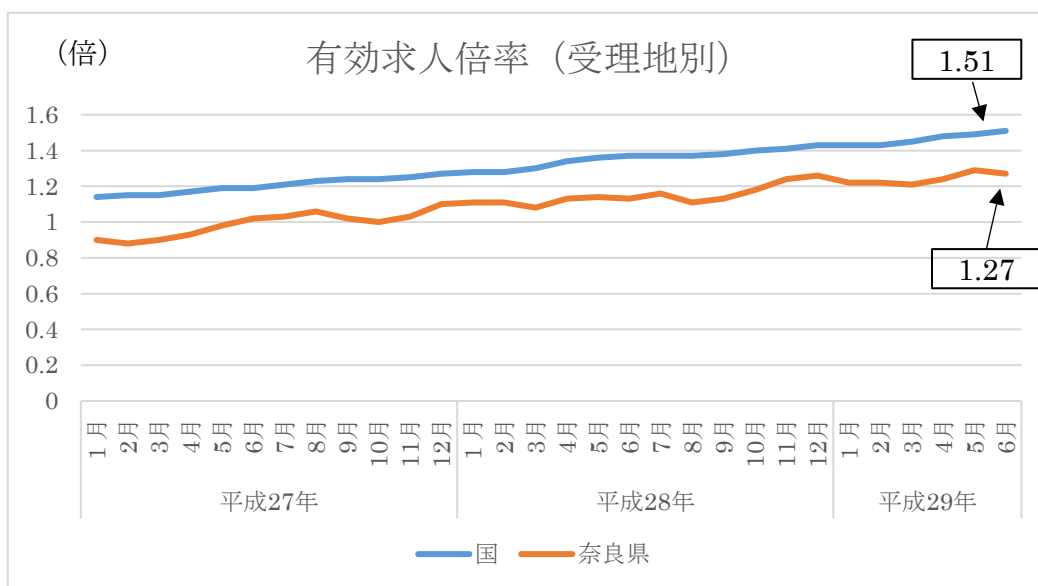
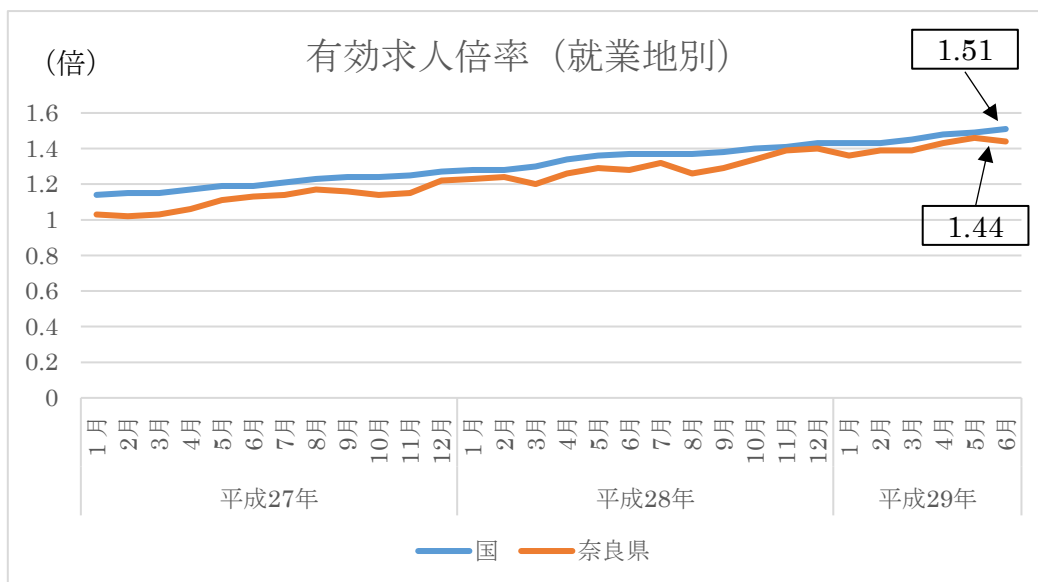


平成27年3月末における奈良県の貸出残高数は前年同期比で7.7%の増となった。

## 奈良県内雇用の動向

### 【求 人】 有効求人倍率、新規求人倍率

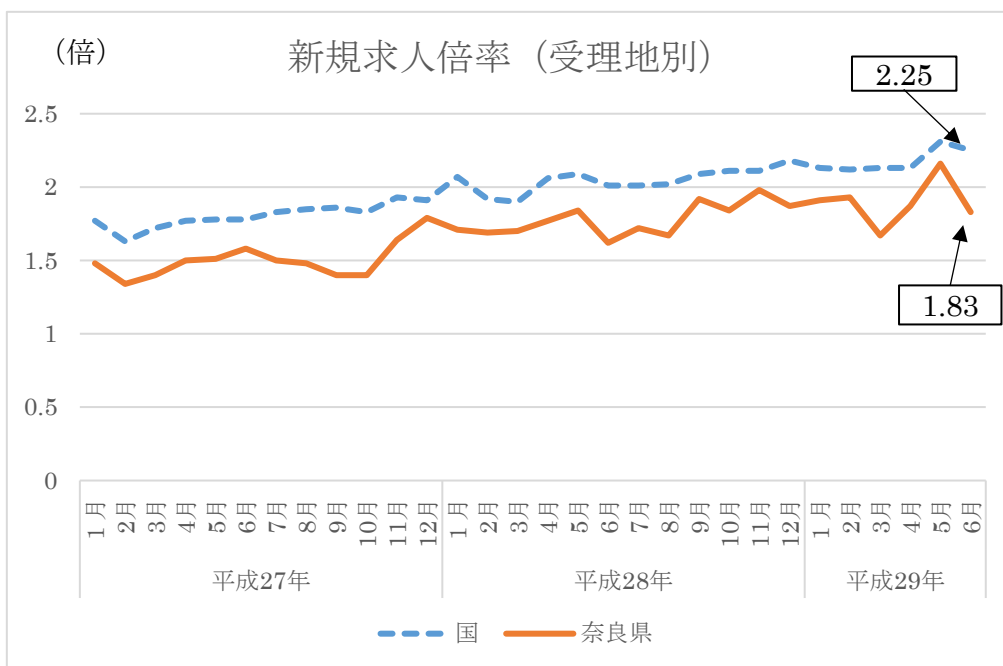
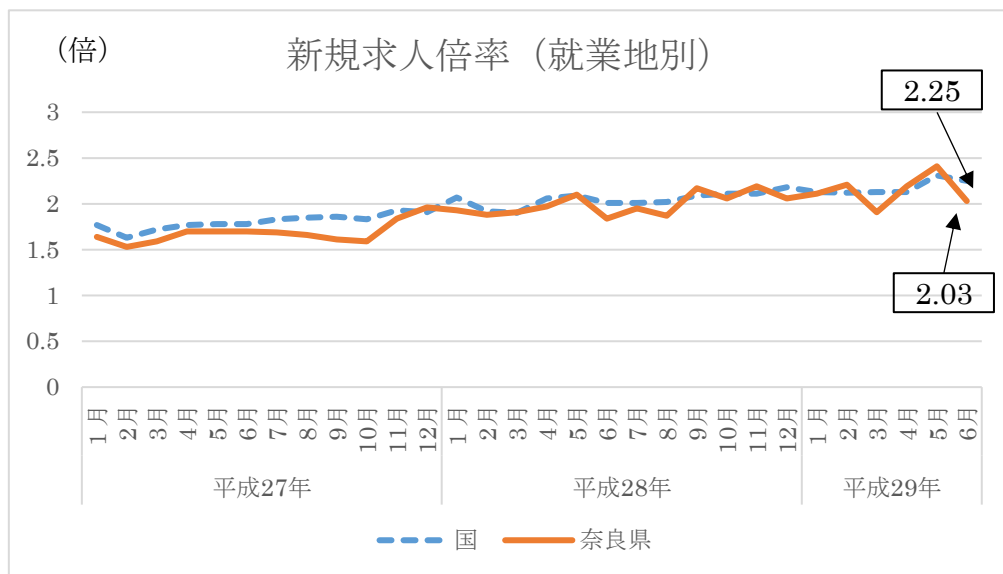
・有効求人倍率の推移（出典：厚生労働省 奈良労働局）



奈良県の6月の有効求人倍率は就業地、就業地別共に0.02ポイントの下降であった。

・新規求人倍率の推移（出典：厚生労働省 奈良労働局）

奈良県の平成29年6月の新規求人倍率は就業地別で0.38ポイントの下降、就業地別共に0.33ポイントの下降であった。

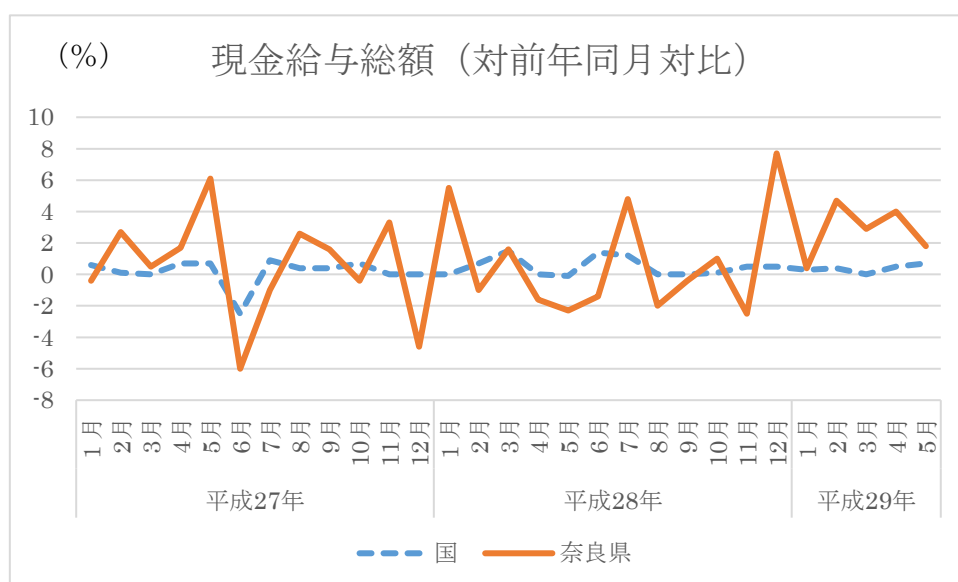
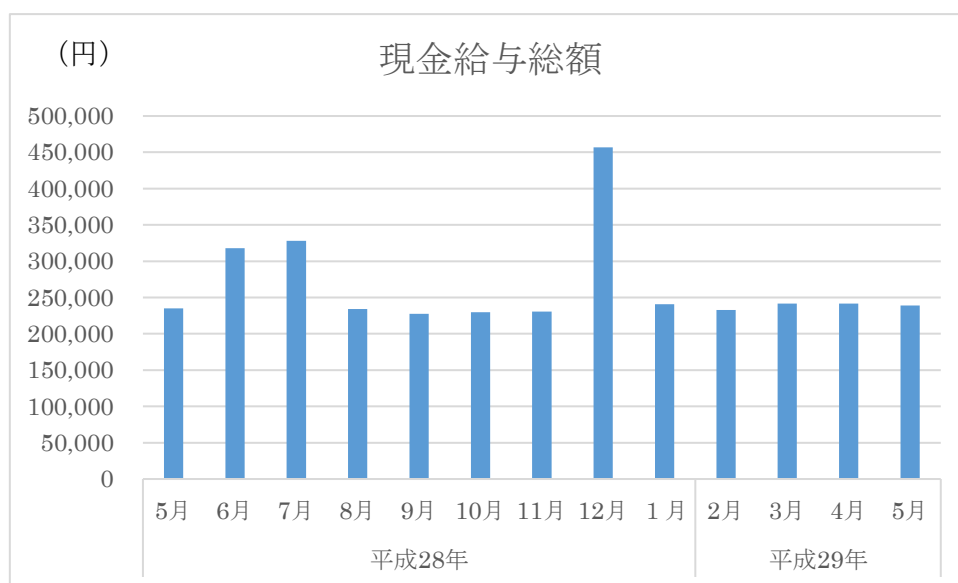


## 奈良県内雇用の動向

### 【賃金】現金給与総額

#### ・現金給与総額（対前年同月対比）の推移（出典：厚生労働省、奈良県）

現金給与総額は、平成 29 年 5 月では 239,172 円となり、同年前月比 2,555 円の減となった。前年同月対比では同月 4.1 ポイントの上昇となった。

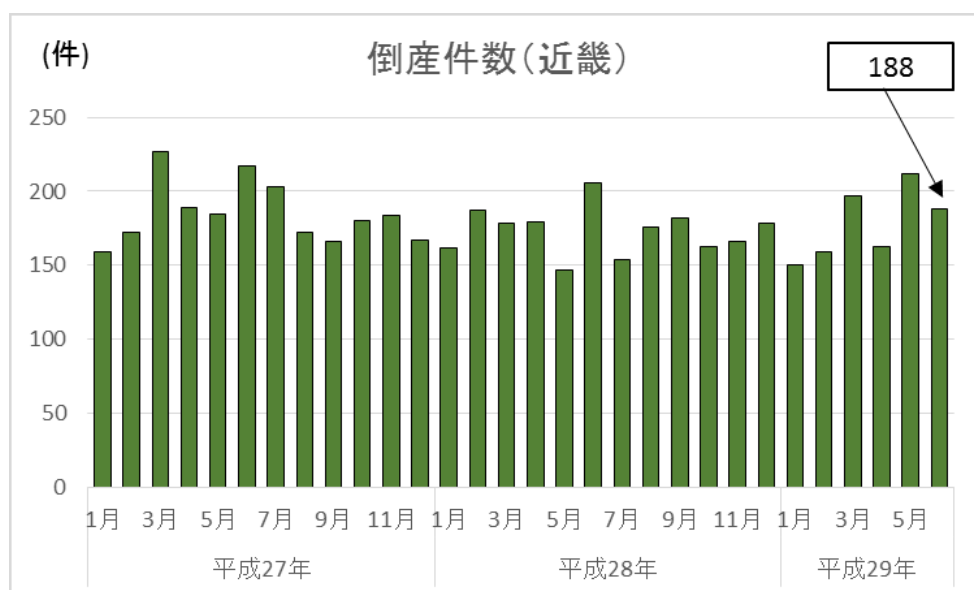
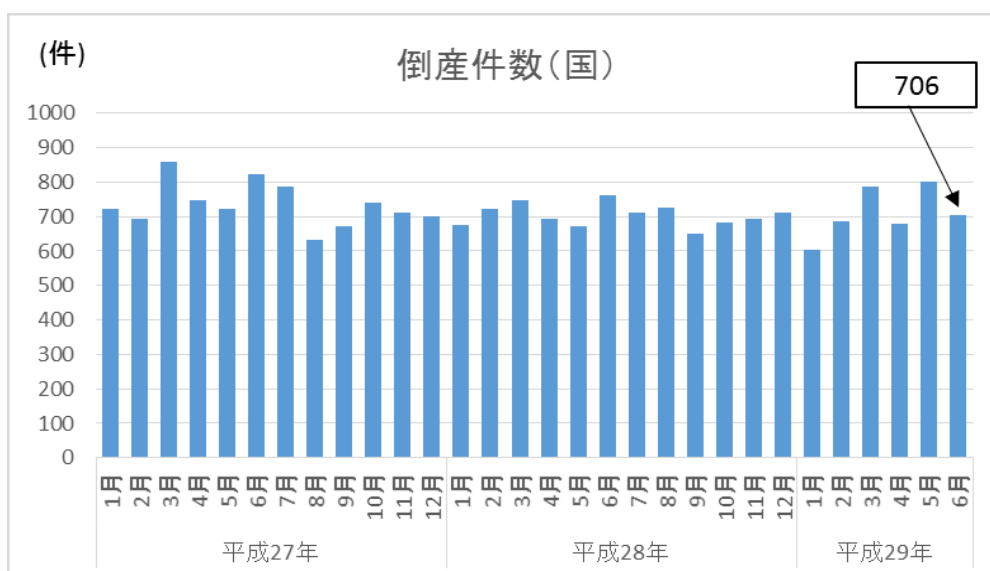
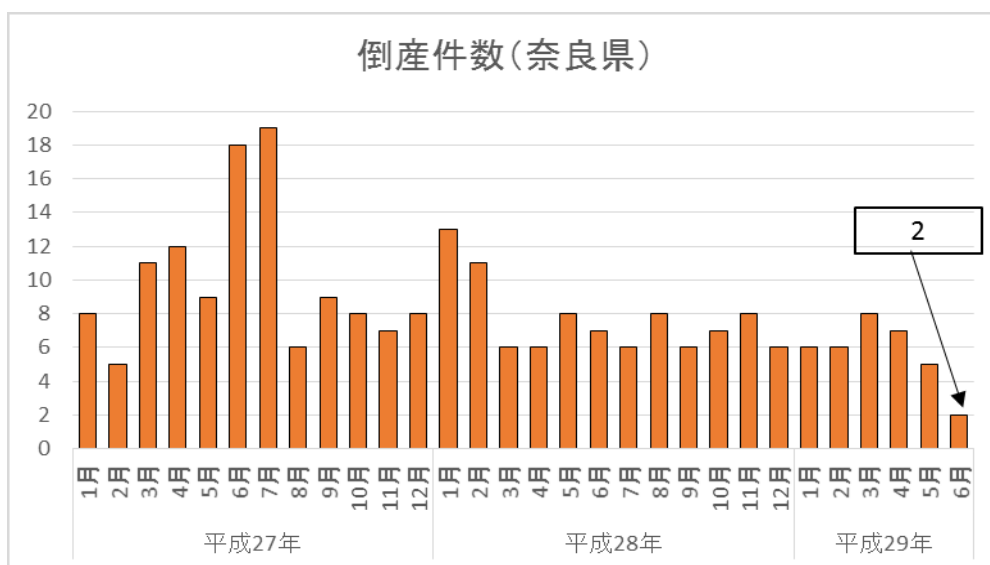


## 奈良県内景気の動向

### 【倒産】企業倒産件数の推移（負債総額1千万円以上）

（出典：東京商工リサーチ 全国企業倒産状況）

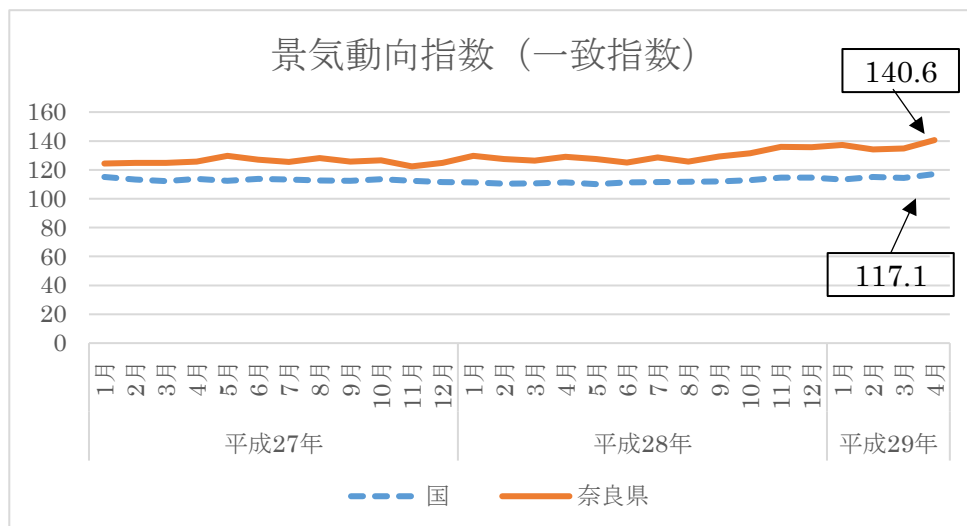
奈良県における平成29年6月の倒産件数は2件であった。全国706件、近畿では188件となっている。



## 【景気全般】景気動向指数

### ・景気動向指数の推移（出典：内閣府）

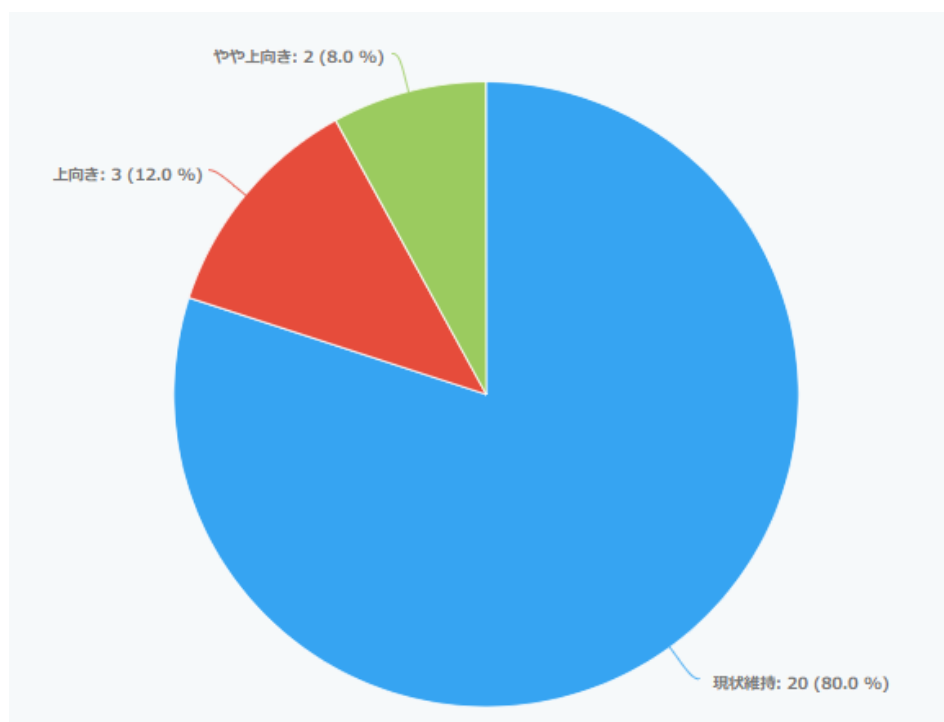
奈良県の景気動向指数（一致指数）は、平成 29 年 4 月に 2 ヶ月連続で上昇し、140.6 となった。全国としては平成 29 年 4 月に 2 カ月ぶりに上昇し 117.1 となった。



## 地域管内の動向

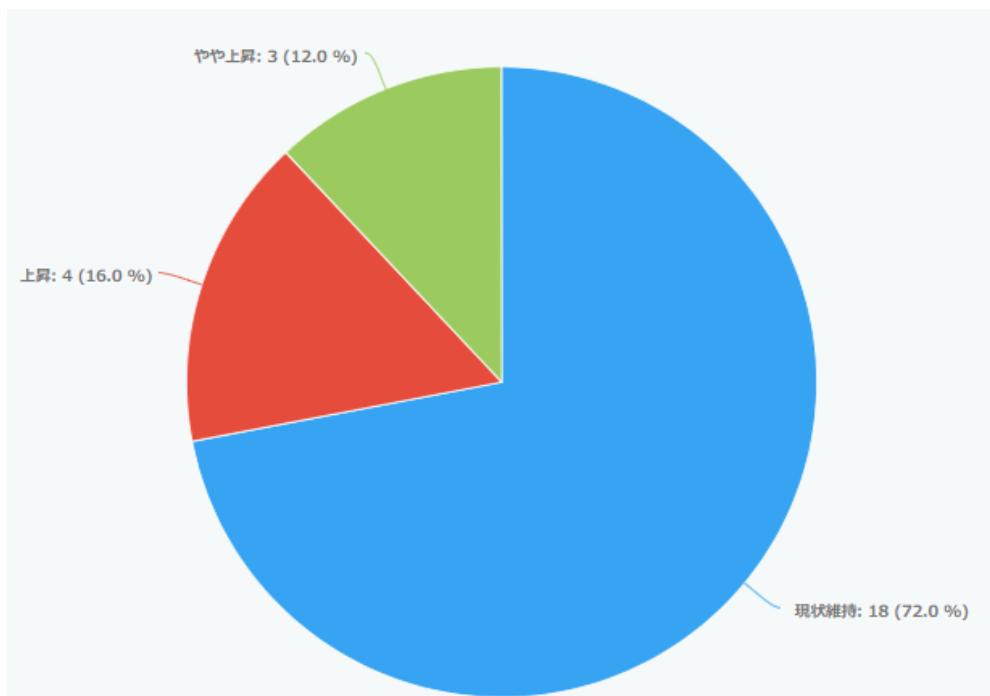
### ・各個社の景気動向の傾向

平成 29 年 7 月に実施した会員を対象とした個別面談における、各個社の景気動向は上向き、やや上向き合わせて、上向き傾向にあると答えた個社は 20%で、現状維持が 80%を占めた



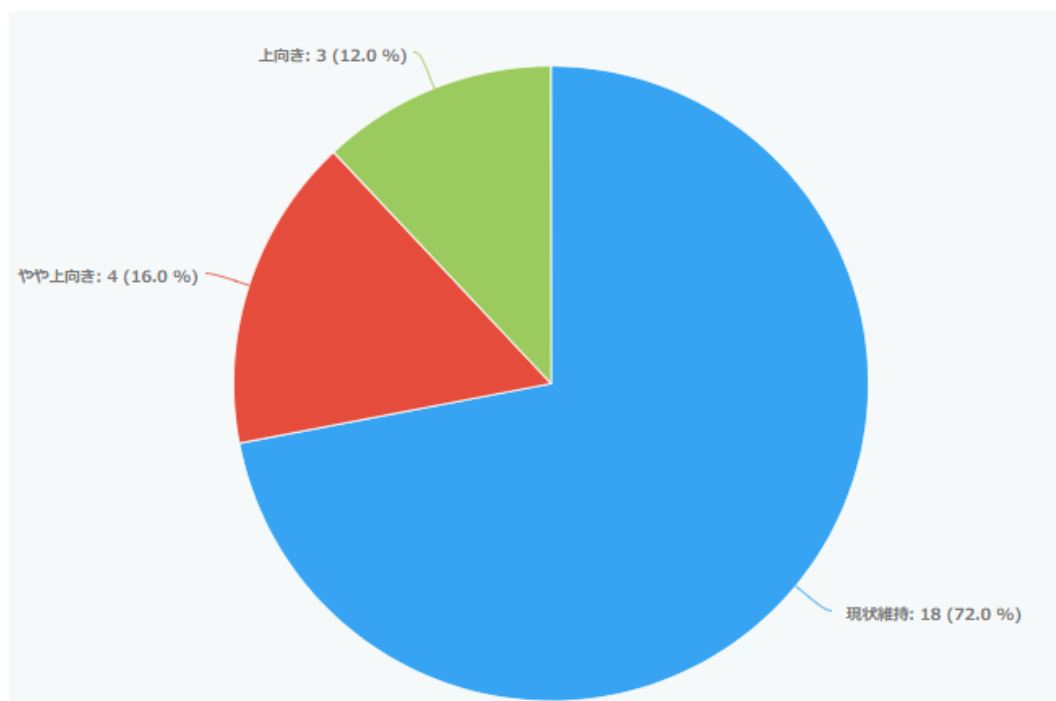
・地域管内個社の売上状況の傾向

全体の 72%が現状維持と回答し、上昇、やや上昇を含め売上の上昇と回答のあった個社は全体の 28%となった。



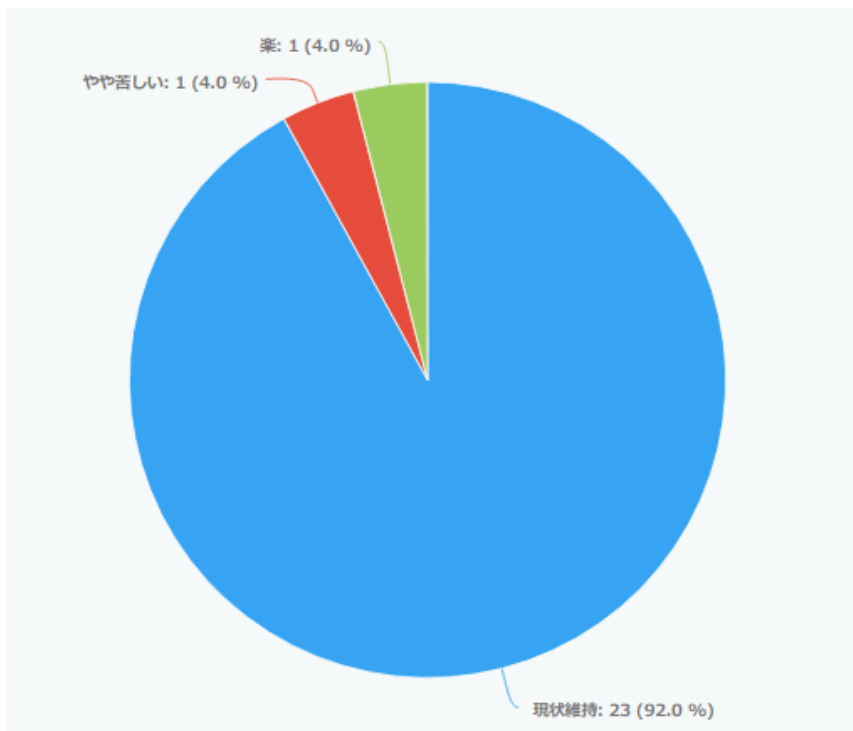
・地域管内個社の仕入状況の傾向

全体の 72%が現状維持と回答し、上昇、やや上昇を含め仕入価格の上昇が認められている個社は全体の 28%といった回答となった。



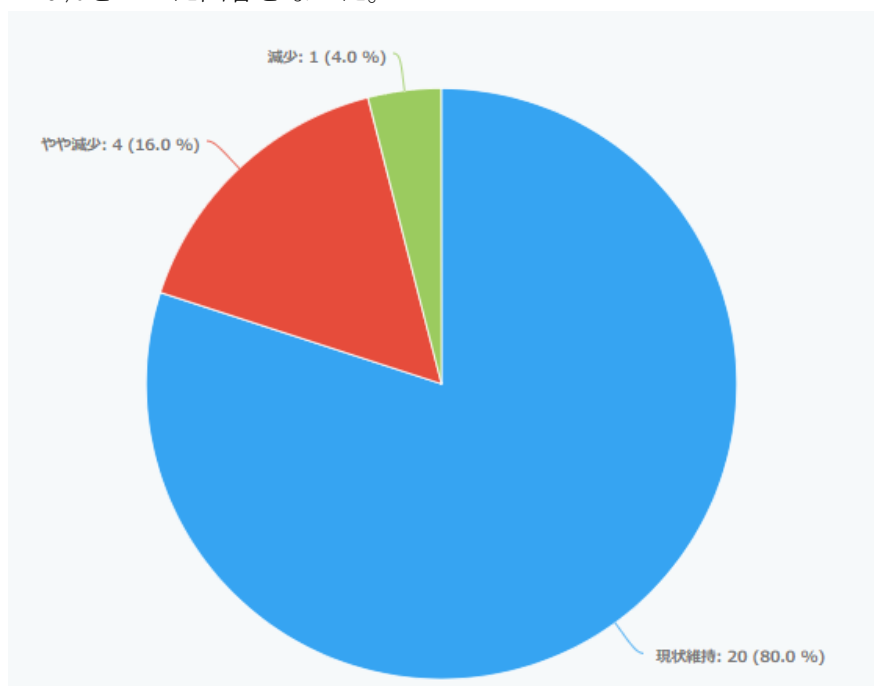
・地域管内個社の資金繰り状況の傾向

全体の 92%が現状維持と回答し、やや苦しい、楽と回答した個社はそれぞれ 4%であった。



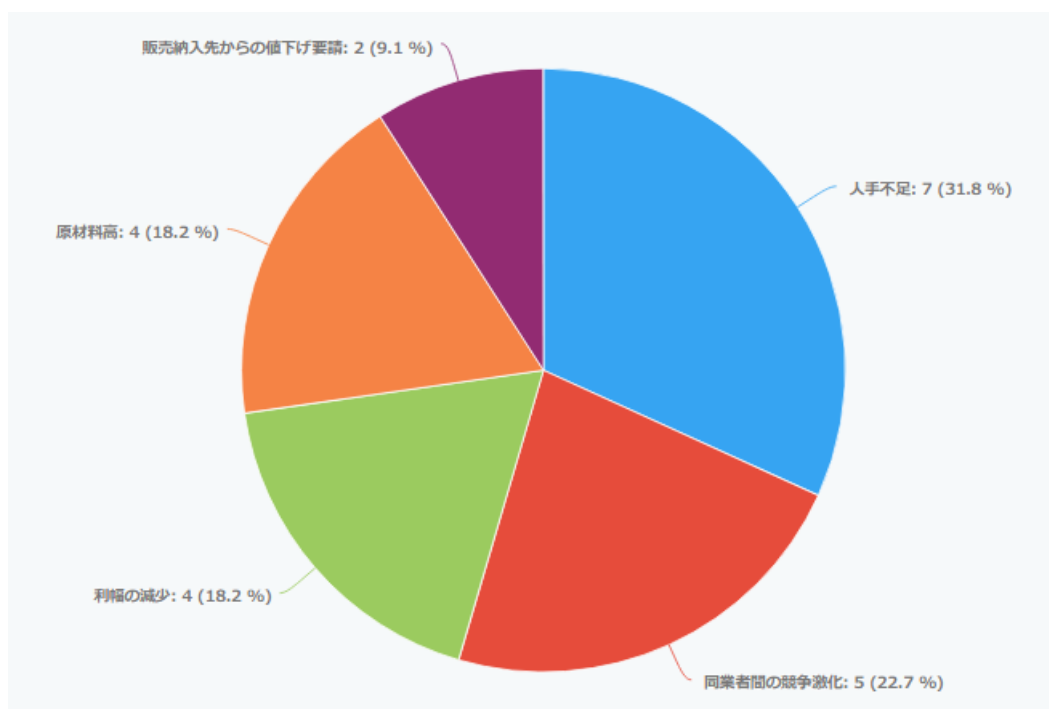
・地域管内個社の雇用状況の傾向

全体の 80%が現状維持と回答し、減少とやや減少を合わせると減少傾向にある個社は全体の 20%といった回答となった。



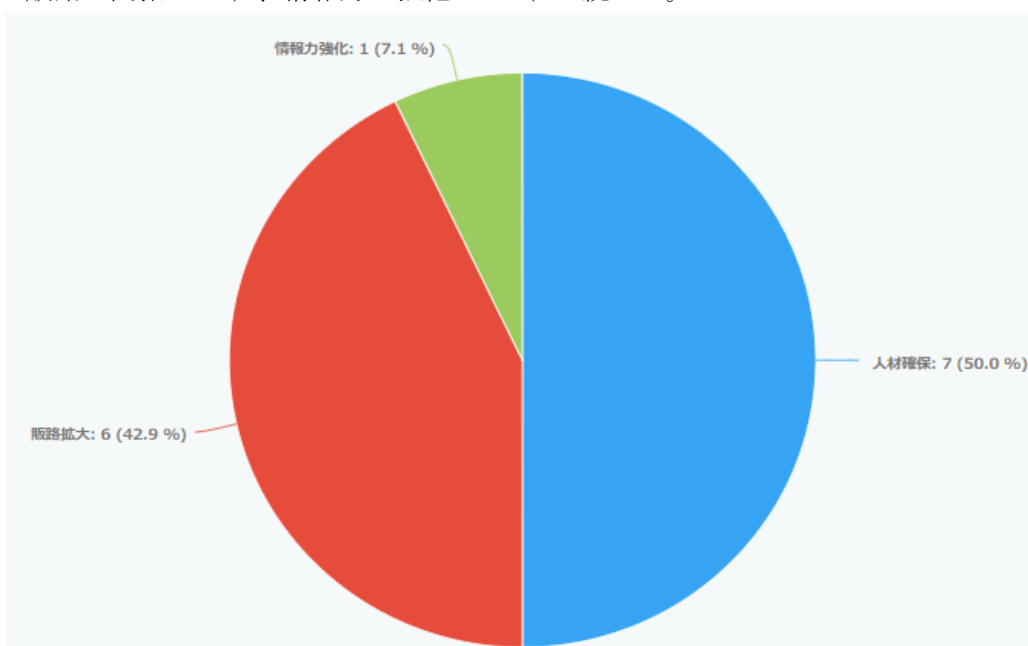
・地域管内個社の経営上の問題の傾向

人手不足が最多の 31.8%、同業者間の競争激化問題に挙げている個社は全体の 22.7%、利幅の減少がと原材料高が 18.2%、売納入先からの値下げ要請は 9.1%という回答となった。



・地域管内個社の経営重点施策の傾向

雇用経営上の問題の傾向として、人材の確保が最多で問題と考えられており、その次に販路の開拓 42.9%、情報力の強化が 7.1%と続いた。



発 行 明日香村商工会

〒634-0112 奈良県高市郡明日香村大字島庄 5

電 話 0744-54-2068

E - mail アドレス [asuka@kcn.jp](mailto:asuka@kcn.jp)